

日本肺癌学会 プリセプターシッププログラム 2019 Advanced Course



2019年6月15日（土）・16日（日）THE JAPAN LUNG CANCER SOCIETY PRECEPTORSHIP PROGRAM 2019

Advanced CourseをAP東京丸の内にて開催しました。

2日間に渡るJLCSPP2018のプログラムは別紙の通りです。

■第1日目：2019年6月15日（土）

時間	内容	担当・講師	
11:15～11:30	Registration		
11:30～12:00	Self-introduction. (Lunch)		
12:00～12:30	Pre-Questionnaire	堀之内 秀仁	教育研修委員会委員
12:30～12:40	Opening Remarks	池田 徳彦	教育委員会委員長
12:40～12:50	Orientation	堀之内 秀仁	教育研修委員会委員
12:50～13:20	Lecture 1: 日本肺癌学会の取り組み	弦間 昭彦	日本肺癌学会理事長
13:20～13:30	Q&A	堀之内 秀仁	教育研修委員会委員
13:30～14:40	Lecture 2: 医師に求められる話し方	松本 和也	マツモトメソッド
14:40～14:50	Q&A	堀之内 秀仁	教育研修委員会委員
14:50～15:00	Break Time		
15:00～15:30	Lecture 3: 生物統計のトピックス	山中 竹春	横浜市立大学大学院 医学研究科臨床統計学
15:30～15:40	Q&A	堀之内 秀仁	教育研修委員会委員
15:40～15:55	Group Work Orientation		
15:55～16:15	2018 Group Work Outcome Report	原田 堅	昨年Group Work優秀賞代表
16:15～16:25	Q&A	堀之内 秀仁	教育研修委員会委員
16:25～16:55	Lecture 4: 研究費の獲得方法	後藤 功一	国立がん研究センター東病院 呼吸器内科
16:55～17:05	Q&A	堀之内 秀仁	教育研修委員会委員
17:05～17:35	Lecture 5: 論文の書き方	岡本 勇	九州大学病院 呼吸器科
17:35～17:45	Q&A	堀之内 秀仁	教育研修委員会委員

日本肺癌学会 プリセプターシッププログラム 2019 Advanced Course

17:45~18:45	Evening Seminar: MSD がん微小環境における複雑な免疫抑制機構 — 基礎から捉える免疫チェックポイント阻 害剤の最新の知見 — 座長：清家正博	西川 博嘉	国立がん研究センター 免疫TR分野長
19:00~	Faculty and Participants Dinner		

■第2日目：2019年6月16日（日）

時間	内容	担当・講師	
8:00~8:30	Lecture 6: ペイシェントアドボカシー	長谷川 一男	肺癌患者の会ワンステップ!
8:30~8:40	Q&A	堀之内 秀仁	教育研修委員会委員
8:40~9:10	Lecture 7: プレゼンのスキルと実践	光富 徹哉	近畿大学医学部呼吸器外科
9:10~9:20	Q&A	堀之内 秀仁	教育研修委員会委員
9:20~9:50	Special Lecture : How to establish your international career as an Oncologist!	Ritsuko Komaki	University of Texas MD Anderson Cancer Center Radiation Oncology
9:50~10:00	Break Time		
10:00~12:00	Group Work 君は日本肺癌学会に何を提案できるか? ～ Project X for Lung Cancer ～		
12:00~13:00	Luncheon Seminar: アストラゼネカ株式会社 座長：池田徳彦	Taylor Aliko	Senior Director, Epidemiology, Astrazeneca Global
13:00~15:00	Group Work Presentation & Discussion プレゼン15分 + 討議5分、6チーム	堀之内 秀仁	教育研修委員会委員
15:00~15:15	Post-Questionnaire	堀之内 秀仁	教育研修委員会委員
15:15~15:30	Break Time		
15:30~16:00	Wrap Up Session	参加者全員	

【参加者アンケート（抜粋）】

- ・研究費獲得、プレゼンの方法、論文の書き方など、ざっくばらんな内容で大変興味深いものであった。
- ・「医師に求められる話し方」のセッションは、普段なかなか聞けないけど知りたかった内容で、とても興味深かったです。
- ・プレゼンテーションスキルや話し方など自己啓発できる部分が多くありました。
- ・どのプログラムも魅力的で、今後の刺激になりました。マツモトメソッドは、すべての若手医師に届けたい内容でした。

日本肺癌学会 プリセプターシッププログラム 2019 Advanced Course

- ・患者の会の長谷川さんのお話も良かったです。一番関心を持ったのは、患者の会の関わりです。
- ・マツモトメソッドがとても参考になりました。学会発表の場だけでなく、医者の言葉次第で患者さんの感情が左右されるので、これまで以上に気をつけてプレゼンしたいと思います。
- ・oncology expert としての方法論について直接うかがう機会はなく、具体的な内容をおうかがいし、大変に勉強になりました。
- ・大変勉強になりました。せっかくグループワークなどで結びつきができたので、2nd コース、3rd コースなどでさらに発展的な議論ができる機会があればいいかと思います
- ・後輩にもぜひ知らせていきたいと思います。faculty の先生方は大変だと思いますが、継続して頂ければと思います。
- ・他のプログラムではなかなか知り得ない内容のレクチャーが多く、非常に参考になりました。
- ・非常に勉強になりました。今後も続けていただければ嬉しく思います。
- ・素晴らしいプログラムだった。大御所の先生方から、専門領域に限らない幅の広い話を聞くことができよかった。初日の懇親会など、とても距離を近く感じた。
- ・臨床試験の立案・マネジメントなどについても勉強出来ればいいかと思いました。
- ・ice breaking しやすい環境についての御配慮も感じました。
- ・自施設の他の医師にも、ぜひ参加を勧めたいと思います。

